

## プラスアルファ法律学講座

### 【プラスアルファ法律学 不動産登記法】(水曜日 6 時限)

山田 猛司

#### 講義のねらい

不動産の物権変動に関する対抗要件については民法 177 条に規定があり、その判例等も交えて学習しますが、実際にその登記手続きについては非常に細かい約束事があります。

そこで、不動産登記制度を実体法の活用事例も含めて不動産登記法及び政省令の他、通達等を体系的に理解することを目的とし、近年の法改正等の動向や、実際の司法書士試験における多肢択一式及び書式に関する問題の解説も交えながら講義をしたいと思います。

本講義の履修により今まで以上に法律を使いこなすための知識をたくさん得られると思いますので、司法書士試験の受験希望者以外でも大歓迎ですので奮って受講してください。

#### 講義の内容・授業スケジュール

司法書士試験の合格を目指し、その最重要科目である不動産登記法についてレジュメを基に講義を行います。

基本原則を説明した後、事例研究を行い、応用の効く知識とした後、実際の司法書士試験の過去問の傾向を解説しながら講義を行います。

予備校のような暗記型ではなく、理解と応用力を養成したいと思いますので、効率的な講義を実施するため、事前に民法その他の実体法を復習し、レジュメを予習のうえ講義に臨むようにしてください。

不動産登記法の実体法は多岐に渡るため民法以外の借地借家法・区分所有法・利息制限法・仮登記担保法・工場抵当法・信託法等は適宜講義にて解説します。

#### 教科書等

必要なもの 登記六法

レジュメ等は適宜配布予定です。

参考図書 (以下の書籍は参考ですので、買わなくても結構です)

『抵当権・根抵当権に関する登記と実務』山田猛司著 (日本加除出版)

『不動産登記の困難要因と実務対応』山田猛司著 (新日本法規出版)